

自動車販売会社での障害者雇用



「働く広場」2025年11月号

このたび、当機構より「働く広場11月号」を発行いたしました。

今号では、**自動車販売会社**(山梨トヨペット株式会社)における雇用事例が紹介されています。特別支援学校から知的障害のある方などを採用し、現在では障害者雇用率は6.38%に達しているとのこと(R7年6月1日現在)。

昨今、佐賀県においても当該業種において積極的に障害者雇用に取り組む企業が増えていますが、今回は、その内容をご紹介します。詳細はぜひ、「働く広場11月号」P4～「職場ルポ」をご覧ください。

また、今号ではP10～「**職場で起きた課題への対処**」として、課題解決に向けたワークフローやモデルケース等も詳しく解説されています。企業の皆様にとって、今後の参考になれば幸いです。

【事例のポイント】

- 業務の切出し：洗車(多くの方は、この作業からのスタート)
タイヤの空気圧調整や自動車整備の補助として、タイヤ交換の際のタイヤの準備、整備に必要な工具の準備等
- キャリアアップ：自動車整備士3級を取得！自信が付いたことで、さらに2級の資格取得にも挑戦中！
- 社内研修：新入社員向けに「障害者雇用」の理解を促すための研修を開催
いずれは、全店舗に障害のある従業員を配置したい！

【企業のメリット】

- 業務の効率化と職場内のコミュニケーションの活性化(店全体のパフォーマンス向上！)
- お客様の満足度向上(整備士が専門作業に集中できる！飛び込みの仕事にも対応できる！)
- 社会貢献活動の発展(企業の社会的評価の向上！)



お気軽に当センターへご相談ください!!

- 採用活動への助言：採用準備の段階における課題を一緒に解決(業務の切出し、社内研修、各種情報提供など)
- ジョブコーチ支援：職場への定着支援を専門スタッフがサポート
- 職場復帰支援：うつ病や適応障害等で休職中の社員の職場復帰をサポート